

# かしこい消費者 クリーニングトラブル

ファッションの多様化に伴い、新しい素材・加工の衣類がつつぎに出回る一方、クリーニング時の破損、ちぢみ、変色、色落ち、風合いの変化、しみ、型崩れや粉失など、さまざまなトラブルが年々増えています。

## 衣類を購入するときは…

- **品質表示** や **取扱絵表示** を確かめてから購入し、**表示** を保管しておくかメモしておきましょう。
- **レシート**、**端布**、**予備ボタン** は必ずとっておきましょう。



## クリーニングに出すときは…

- 信頼できるクリーニング店を選び、**預り証** は必ずもらいましょう。
- どこかに**名前**を入れておきましょう。
- **繊維名**、**しみ**、**ほつれ**、**クリーニング方法**などを、クリーニング店との間でお互いに確認しておきましょう。
- **受取日**と**料金**を確認し、仕上がったらなるべく早く受け取りましょう。
- 上下揃いの洋服はいっしょにクリーニングに出しましょう。



## クリーニングから戻ったときは…

- その場でポリ袋を開いて**検品**しましょう。  
その場での検品が難しい場合は、持ち帰った後、できるだけ早く**検品**しましょう。
- 衣類をポリ袋から出して保管しましょう。



## 信頼できる店選びのめやす



厚生労働大臣が認可した「標準営業約款」のマーク。預り証の発行、基準通りの洗い方やアイロン掛けを行うことが義務づけられています。



47都道府県クリーニング生活衛生同業組合に加盟している店のマークです。